



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月5日

上場会社名 株式会社 理経
 コード番号 8226 URL <http://www.rikei.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月8日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 猪坂 哲
 (氏名) 長谷川 章詞
 TEL 03-3345-2153

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	4,570	46.6	65		64		76	
30年3月期第2四半期	3,117	3.5	264		264		275	

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 53百万円 (%) 30年3月期第2四半期 275百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	5.08	
30年3月期第2四半期	18.21	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	7,081	4,015	56.7
30年3月期	6,944	4,069	58.6

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 4,015百万円 30年3月期 4,069百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		0.00	0.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成31年3月期の配当予想に関しては、現時点では未定であります。

3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,500	19.1	100		90		50		3.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	15,514,721 株	30年3月期	15,514,721 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	394,958 株	30年3月期	394,958 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	15,119,763 株	30年3月期2Q	15,119,764 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や企業収益の改善が見られ、個人消費も穏やかな回復基調が続いているものの、海外では米国の政策動向や米中間をはじめとする貿易摩擦が今後の世界経済に与える影響が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、中期経営計画に基づき、現行三事業領域の強靱化と各事業間の連携を図り、安定した収益を確保するとともに、新たなビジネス領域への進出を図り、収益の拡大や市場環境の変化への対応を推進していくことで更なる業績の向上を最優先課題として日々努めております。

この結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、連結売上高は45億7千万円（前年同期間比46.6%増）となりました。損益面では、営業損失は6千5百万円（前年同期間は2億6千4百万円の営業損失）、経常損失は6千4百万円（前年同期間は2億6千4百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は7千6百万円（前年同期間は2億7千5百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

システムソリューションにおきましては、前期同期間に中央省庁向けシステム更新の大型案件があり、売上高は14億9千3百万円（前年同期間比3.9%減）、営業損失は2千7百万円（前年同期間は2千7百万円の営業損失）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、映像配信システム案件が順調に推移し、売上高は6億3百万円（前年同期間比98.2%増）、営業損失は4千6百万円（前年同期間は2億8百万円の営業損失）となりました。

電子部品及び機器におきましては、株式会社エアロパートナーズの子会社化により、売上高は24億7千2百万円（前年同期間比96.3%増）、営業利益は8百万円（前年同期間は2千8百万円の営業損失）となりました。

なお、セグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は60億7千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億4千2百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金3億5千8百万円、有価証券1億円が減少しましたが、商品及び製品8千2百万円、前渡金4億8千9百万円が増加したことによります。

固定資産は10億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円減少いたしました。これは主に、無形固定資産の減少によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の合計は27億3千4百万円（前連結会計年度末比2億4百万円増加）となりました。これは主に、支払手形及び買掛金は1億3千4百万円減少しましたが、短期借入金5千1百万円、前受金3億1千5百万円が増加したことによります。

固定負債の合計は3億3千万円（前連結会計年度末比1千4百万円減少）となりました。これは主に、退職給付に係る負債が1千2百万円減少したことによります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は40億1千5百万円（前連結会計年度末比5千3百万円減少）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失7千6百万円の計上となったことによります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より4千9百万円増加し、29億4千7百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間においては、9千5百万円の減少（前年同期間は1千8百万円の増加）となりました。これは主に、売上債権の減少3億6千万円、前受金の増加3億1千4百万円の収入があったものの、税金等調整前四半期純損失6千4百万円、たな卸資産の増加8千5百万円、前渡金の増加4億8千9百万円、仕入債務の減少1億3千7百万円の支出によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間においては、8千6百万円の増加(前年同期間は1億8千6百万円の増加)となりました。

これは主に満期保有目的債券の償還による収入1億円、有形固定資産の取得にかかる支出1千万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間においては、4千7百万円の増加(前年同期間は4千6百万円の減少)となりました。

これは主に、短期借入金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成30年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありませんが、今後の経済情勢は、米国の政策運営による金融市場の変動等、海外の政治動向への不透明感は依然として払拭されない状況が続いており、業績予想に影響を与える事が予想されます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,898,150	2,947,315
受取手形及び売掛金	2,312,469	1,953,662
有価証券	100,197	-
商品及び製品	208,456	290,851
前渡金	331,437	820,739
その他	78,974	59,553
貸倒引当金	△547	△675
流動資産合計	5,929,138	6,071,447
固定資産		
有形固定資産	403,507	403,116
無形固定資産		
のれん	131,227	117,148
その他	36,973	31,764
無形固定資産合計	168,200	148,912
投資その他の資産		
投資有価証券	147,770	158,267
繰延税金資産	66,393	67,847
その他	229,929	231,523
投資その他の資産合計	444,092	457,637
固定資産合計	1,015,800	1,009,666
資産合計	6,944,939	7,081,114
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,159,281	1,025,157
短期借入金	506,000	557,000
未払法人税等	27,543	34,998
前受金	544,854	860,513
その他	292,247	257,028
流動負債合計	2,529,925	2,734,697
固定負債		
退職給付に係る負債	261,516	249,164
役員退職慰労引当金	39,716	41,141
その他	44,482	40,681
固定負債合計	345,716	330,987
負債合計	2,875,642	3,065,684
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,426,916	3,426,916
資本剰余金	615,043	615,043
利益剰余金	175,906	99,059
自己株式	△112,259	△112,259
株主資本合計	4,105,606	4,028,759
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,050	50,546
繰延ヘッジ損益	146	519
土地再評価差額金	△11,613	△11,613
為替換算調整勘定	△61,360	△50,278
退職給付に係る調整累計額	△3,531	△2,503
その他の包括利益累計額合計	△36,309	△13,329
純資産合計	4,069,296	4,015,429
負債純資産合計	6,944,939	7,081,114

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	3,117,912	4,570,065
売上原価	2,451,555	3,558,426
売上総利益	666,357	1,011,639
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	451,099	527,705
退職給付費用	17,997	17,310
役員退職慰労引当金繰入額	-	1,425
のれん償却額	-	14,079
貸倒引当金繰入額	-	127
その他	461,464	516,687
販売費及び一般管理費合計	930,561	1,077,335
営業損失(△)	△264,203	△65,695
営業外収益		
受取利息	440	194
受取配当金	904	1,355
受取賃貸料	1,226	1,191
受取保険金	-	3,000
その他	732	1,629
営業外収益合計	3,303	7,370
営業外費用		
支払手数料	3,512	3,498
為替差損	-	1,753
その他	273	724
営業外費用合計	3,786	5,976
経常損失(△)	△264,685	△64,301
特別損失		
子会社移転費用	2,000	-
特別損失合計	2,000	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△266,686	△64,301
法人税、住民税及び事業税	7,298	14,264
法人税等調整額	1,339	△1,718
法人税等合計	8,638	12,545
四半期純損失(△)	△275,325	△76,847
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△275,325	△76,847

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純損失(△)	△275,325	△76,847
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,955	10,496
繰延ヘッジ損益	△158	373
為替換算調整勘定	10	11,082
退職給付に係る調整額	1,496	1,027
その他の包括利益合計	△607	22,979
四半期包括利益	△275,932	△53,867
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△275,932	△53,867
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△266,686	△64,301
減価償却費	15,052	18,292
のれん償却額	-	14,079
受取利息及び受取配当金	△1,345	△1,549
支払利息	-	106
売上債権の増減額(△は増加)	154,974	360,862
たな卸資産の増減額(△は増加)	△88,440	△85,279
前渡金の増減額(△は増加)	△283,214	△489,294
その他の流動資産の増減額(△は増加)	65	4,219
仕入債務の増減額(△は減少)	254,960	△137,433
前受金の増減額(△は減少)	372,493	314,872
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△46,228	△32,758
その他	△77,579	10,608
小計	34,052	△87,575
利息及び配当金の受取額	3,353	2,233
利息の支払額	-	△106
法人税等の支払額	△18,658	△10,204
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,748	△95,653
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,399	△10,999
無形固定資産の取得による支出	-	△1,293
投資有価証券の取得による支出	△24,000	-
投資有価証券の償還による収入	240,000	100,000
差入保証金の差入による支出	△24,617	△1,555
投資活動によるキャッシュ・フロー	186,982	86,152
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	51,000
配当金の支払額	△45,122	△331
その他	△1,585	△3,541
財務活動によるキャッシュ・フロー	△46,708	47,126
現金及び現金同等物に係る換算差額	△74	11,539
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	158,947	49,165
現金及び現金同等物の期首残高	2,444,907	2,898,150
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,603,855	2,947,315

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	1,553,200	304,723	1,259,988	3,117,912	-	3,117,912
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	484	25,025	680	26,190	△26,190	-
計	1,553,685	329,748	1,260,668	3,144,102	△26,190	3,117,912
セグメント損失 (△)	△27,135	△208,828	△28,239	△264,203	-	△264,203

(注)セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	1,493,397	603,809	2,472,858	4,570,065	-	4,570,065
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	3,853	30,319	1,061	35,234	△35,234	-
計	1,497,250	634,129	2,473,920	4,605,300	△35,234	4,570,065
セグメント利益又は 損失(△)	△27,182	△46,815	8,302	△65,695	-	△65,695

(注)セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。